

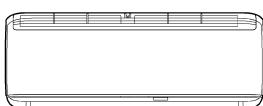
タイキンエアコン

ご愛用者アンケートにぜひご協力ください。

今後のよりよい商品開発のため WEB 上でアンケートを 実施しています。

ダイキンエアコンホームページ https://www.cs.daikinaircon.com/

取 説 扱 明



上手に使って上手に節電

- ●このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、 まことにありがとうございます。
- ●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いくだ さい。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

▶4, 5ページ

お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に 保管してください。

●保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、 大切に保管してください。

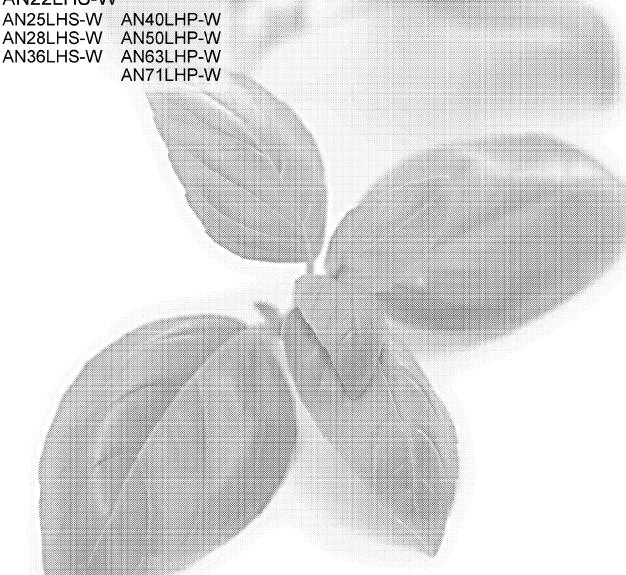
機種名(総称名)

エーエヌ エルエイチエス

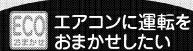
AN22LHS-W

AN25LHS-W AN40LHP-W

AN36LHS-W



エアコンを使いこなして 一年中 快適に過ごそう



おまかせ自動運転

室内・屋外温度に応じて自動的に運転モード、 設定温度を選びます。



風エリア ▶22, 23ページ

包み込む気流で、風を感じない空間を作り出します。 体に直接風をあてたくない場合におすすめです。



美肌保湿運転 四季

包み込む気流で、お肌にやさしい運転をします。 お肌の乾燥が気になる場合におすすめです。

冷房・暖房能力を パワーアップしたい

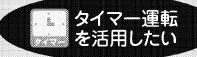
パワフル P24, 25ペーシ

パワーアップした冷房・暖房ですばやく快適な 室内温度にします。

冬の寒さの厳しい日・夏の暑い日の帰宅時などに おすすめです。

ロング ▶24, 25ページ

風の届く距離が長くなる風量、風向設定です。 お部屋の端まで風を届けたい場合におすすめです。



切タイマー [26,27ペ=ジ]

停止するまでの時間が設定できます。

時刻タイマー ▶26,27ペ=シ

設定した時刻に運転を停止し、設定した時刻に運転を開始します。



快眠運転 ▶28,29ページ

室内温度をコントロールして、 快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします。



空清運転 № 218~=>

カビやウイルスなどを強力除去。 室内の空気をきれいにします。



フィルター掃除運転

▶40, 41 ページ

エアコンが行います。 自動掃除(約 1 日に一度)と 手動掃除(汚れが気になるとき)機能 があります。

エアフィルターのお手入れを



内部クリーン運転

▶42, 43 ペーシ

エアコン内部を乾燥させてカビや ニオイの発生を抑えます。

もくじ

もくじ	
はじめに	安全上のご注意・・・・・・・・4 各部のなまえと働き・・・・・・6 運転前の準備・・・・・・ 10 時計を合わせる 操作のしかた・・・・・・ 12
	メニュー項目・・・・・・・ 13
基本の使いかた	温度・温度を下げる・・・・・・・14 冷房/除湿冷房/除湿 温度を上げる・・・・・・16
	^{暖房} エアコンに運転をおまかせする・・・1フ
	おまかせ自動運転 お部屋の空気をきれいにする・・・ 18
	^{空清} お肌にやさしい運転をする・・・ 19 ^{美肌保湿運転}
	風を調節する・・・・・・・20 風量調節/風向調節/風エリア
	冷房・暖房能力をパワーアップする・・・ 24 パワフル/ロング
	タイマーを使う・・・・・・・26 切タイマー/時刻タイマー
	快眠をサポートする 28 ^{失眠運転}
便利な機能	留守中のお部屋を快適に保つ・・・・30 カビショック/ヘやモし/けつろ防止
	こんな機能もあります・・・・・・ 32 除湿自動切換/ドライキープ/据付位置
	表示や音量の設定を変える・・・ 34 消費電力表示(消費電力積算リセット)/ 表示明るさ/音量/コントラスト
	お知 を知る・・・36 お知らせ
	エアコンの設定を確認する・・・ 38
	お子様の誤操作を防ぐ 39 チャイルドロック
	フィルターを掃除する・・・・・・ 40 フィルター自動掃除/フィルター掃除運転
	エアコン内部のカビやニオイを抑える・・・ 42 自動内部クリーン/内部クリーン運転
お手入れ	お手入れのしかた・・・・・・・・ 44 お手入れ早見表/各部の取外し/各部の取付け
	交換のしかた・・・・・・・・・50 交換のめやすは10年
	安全にお使いいただくために ・・・ 51 点検/長期間使わないとき/こんなときは
必要なときに	故障かな?と思ったら・・・・・・ 52 運転ランプが点滅するとき/ 保証とアフターサービス/お客様ご相談窓口
	仕様・・・・・・・・・・・ 60 長期使用製品安全表示制度に
	基づく本体表示について・・・・・61 用語集(さくいん)・・・・・・・62
	よくあるご質問・・・・・・・・ 裏表紙

安全上のご注意

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。 内容 (表示・図記号) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある 内容」を示しています。



「けがや財産に損害を受けるおそれ がある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。



「してはいけないこと」を表しています。



「しなければならないこと」を表しています。



人人 つ東蘭 大けかを防ぐために 表帯りください。

※電源プラグの有る機種の場合

電源プラグやコードは



■運転中にプラグを抜かない。※ (感電や放電による火災の原因)

- ■電源コードを持って抜かない。※ (断線による、発熱や発火の原因)
- ■ぬれた手でプラグの抜き差しや操作はしない。※ (感電の原因)
- ■途中で接続したり、延長コードの 使用、タコ足配線をしない。 (感電や発熱、火災の原因)
- ■破損させたり、加工したり、傷んだまま、 束ねたままでの使用はしない。 (感電や火災の原因)



■プラグは根元まで確実に差し込む。※ (接触不良による感電や火災の原因)

■定期的にプラグのホコリを 乾いた布でふき取る。※ (湿気などで絶縁不良となり、 発熱や発火、火災の原因)



異常・故障時には直ちに使用を中止する



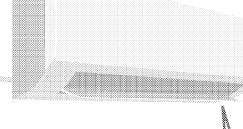
異常·故障例

- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●こげ臭いニオイがする。
- ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ●室内ユニットから水がもれる。

(異常のまま運転を続けると故障や感電、 発煙、火災などの原因)

すぐに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレー カーを切ってお買い上げの販売店またはダイキン お客様ご相談窓口にご相談ください。 ▶59~->

電源プラグ



室内ユニットは



■動植物に直接風をあてない。 (動植物に悪影響を及ぼす原因)

■精密機器や食品、美術品の保存、 動植物の飼育や 栽培などに使わない。

(品質低下などの原因)



■ユニットの下に、他の電気製品や 家財などを置かない。

(水滴が落ちて、汚損や故障の原因)



■燃焼器具と一緒に 運転するときは、 こまめに換気する。

(酸素不足による頭痛など



■燃焼器具は、風が直接あたらない 場所で使用する。

(不完全燃焼の原因)

■乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。 (誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因)

♠ 警告

ご使用時は



■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。 (けがの原因)

禁止

- ■長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。 おやすみのときなど、長時間、冷風を体に直接あ てたり、冷やし過ぎたりしない。(体調を崩す原因) 特にお子様や高齢者にはご注意ください。
- ■可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など) は本体の近くで使用しない。

(感電や引火の原因)

据付け・移設・修理時は



■エアコンの据付けや移動、修理、再設置は 必ずお買い上げの販売店または専門業者に 依頼する。

●アースや漏電しゃ断器が設置されていること。 (感電や火災などの原因)

- ■必ずエアコン専用の電源コンセントを使う。 (他の機器と併用すると、発熱による火災の原因)
- ■冷えない、暖まらない場合は、冷媒もれが 原因の一つと考えられるので、お買い上げ の販売店に相談する。

冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒もれがない ことをサービスマンに確認してください。 (冷媒は安全で、通常はもれませんが、万一室内 にもれ、ファンヒーターやコンロなどの火気に 触れると、有害な生成物発生の原因となります)

■可燃性ガスのもれるおそれのある場所に 設置されていないか確認する。

(万一ガスがもれると、発火の原因)

■ドレンホースが確実に排水するように 配管されているか確認する。

(不確実な場合、家財などをぬらす原因)

吸込口 (アルミ部分) ドレン ホース 漏電やけがを防ぎ、 家財などを守るために お守りください。



注意

お手入れ時は



■不安定な台に乗らない。(転倒など、けがの原因)

埜止

- ■ユニットのアルミ部分に触らない。 (手を切る原因)
- ■お客様自身で、工具を使った分解掃除や、 改造、内部の洗浄はしない。 (水もれや破損、故障、発煙、発火の原因)



■必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、 ブレーカーを切る。

(ファンが高速回転しているため、けがの原因)

室外ユニットは



■ユニットのアルミ部分に触らない。(手を切る原因)



- ■ユニットの近くに、 他の電気製品や家財などを置かない。 (暖房時はドレンホースから結露水が出て、 汚損や故障の原因)
- ■ユニットの上に乗ったり、 物を載せたりしない。 (ベランダなどの高い場所に 設置の場合、転落の原因)



■据付台が破損したまま、放置しない。 (落下につながり、けがなどの原因)



■ユニットの周辺に、物を置いたり、 落ち葉がたまらないようにする。

(虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因)

各部のなまえと働き

